



# 豊平区ネットワーク会議 ニュース

2016年  
(平成28年)  
8月発行  
第5号

## 「おもてなし部会」に 四十人が参加

7月29日(金)午前10時から、豊平区ネットワーク会議の平成28年度「第1回おもてなし部会」が豊平区役所で開催され、住民組織や経済団体など約40人が参加し、2017冬季アジア札幌大会に向けた取組等についての協議が行われた。

会議の冒頭、豊平地区町内会連合会長の中川昭一(なかがわ・しょういち)部会長から、「これまで、個人としては札幌冬季オリンピック等の国際的なスポーツ大会の運営側として大会に携わってきたが、今後は、おもてなしの街・豊平として、多くの区民と協力して大会を盛り上げていきたい」との意気込みが語られた。

実施された平昌オリンピックアイスホッケー予選会場での「おもてなしブース」設置報告のほか、部会の下に設けられたワーキンググループでの「おもてなし憲章」や「食の新定番」についての検討結果など、「TOYOHIRA」おもてなし特区『推進事業』の進捗状況が説明された。



(下右)  
挨拶する中川部会長  
と住民組織や経済団体  
の40人が意見交換

## 「冬季アジア大会」に 向けた取組を議論

続いて、2017冬季アジア札幌大会に向けた取組として、「豊平区民の歌」とよひらの空に『のようなテーマソングを会場で流すのはどうか』『外国人観光客向けに、豊平区とりんごの関わりなど、区にまつわる歴史を紹介するコーナーを会場に設けたら良いのではないか』など、さまざまなアイデアが出され、具体的な取組について引き続き検討していくことを確認し、部会が終了した。



## 地域の防災力向上のために 「第1回防災部会」を開催

7月28日(木)午後1時30分から、豊平区民センターにおいて、豊平区ネットワーク会議平成28年度「第1回防災部会」(北川真(きたがわ・まこと)部会長)が開催され、町内会の役員や区内の防災団体の関係者など約50人が参加した。

会議のはじめに小林光昭(こばやし・みつあき)豊平区市民部長より「この会議をきっかけにして、災害による被害を最小限に食い止める『減災』の取り組みが進み、地域防災力が向上していくことを期待しています」と挨拶があった。

議題に入ると、区内の各町内会連合会の防災担当者から、地域で行っている自主防災活動の報告が行われた。

南平岸地区では、基幹避難所に指定されている小学校体育館を会場とした避難所開設訓練を平成24年から27年まで毎年開催しており、これまでの取り組みや訓練を通じて気付いたポイントなどの活動報告があった。

東月寒地区の報告では、災害に備えて平成27年に自主防災組織を立ち上げたことや避難地図の作成などの研修を行ってきたことについて報告された。

その後、熊本地震に伴う避難所運営要員として被災地の避難所へ派遣された豊平区職員から、被災者から実際に聞いた避難生活の様子や、避難所を運営するに当たって必要なことなどが報告され、参加者は真剣な様子で報告を聞いていた。

次回の防災部会は来年2月に開催する予定。



町内会役員や防災団体関係者ら50人が参加



## ロゴマーク「アップルスマイル」の使用について

地域や企業、商店街の皆さんが「アップルスマイル」を使用するためにデータを必要とする場合は、豊平区役所ホームページからご希望のデザインをダウンロードしてください。

<http://www.city.sapporo.jp/toyohira/index.html>

<使用条件>

- 1 「おもてなしの街・豊平」の推進に向けた取組において使用すること
- 2 色やデザインの変更や加工をしないこと(サイズの変更は可)
- 3 法令や公序良俗に反するような使用をしないこと
- 4 自己の商標や意匠とするなど、独占的に使用しないこと



おもてなし  
とよひら



おもてなし とよひら

発行 豊平区市民部総務企画課

〒062-8612 豊平区平岸6条10丁目  
電話 011-822-2405

豊平区のまちづくりについての情報をお届けします